

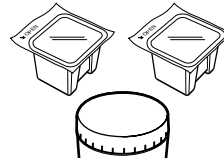
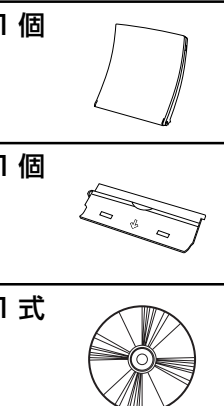
セットアップシート

必ずはじめにお読みください

はじめて本機を使う人やすぐに使いたい人は、必ずこのガイドに沿って準備してください。

1 箱の中の品物を確認する

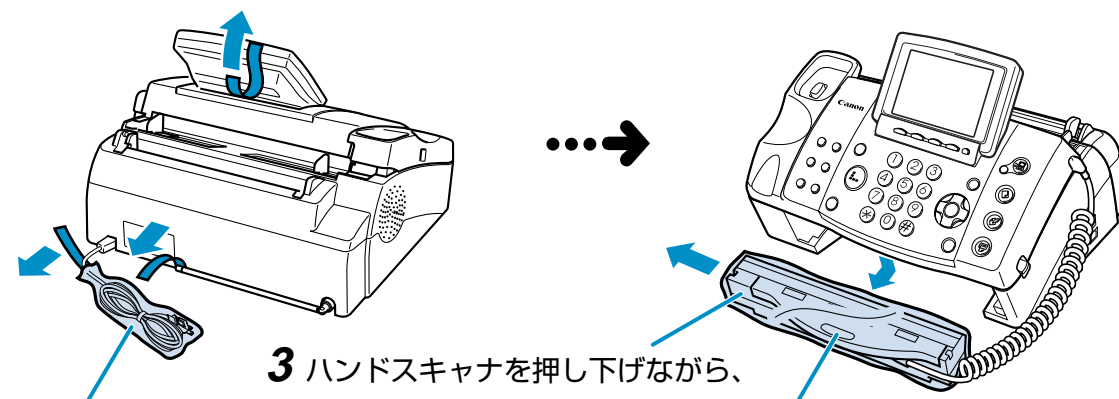
すべてのものがそろっているか、確認してください。

<input type="checkbox"/> 親機 1台 <input type="checkbox"/> 受話器 1台 <input type="checkbox"/> コードレス子機 1台 <input type="checkbox"/> バッテリーカバー 1個 <input type="checkbox"/> 子機用バッテリー 1個 <input type="checkbox"/> 子機充電台 1台 <input type="checkbox"/> ACアダプタ 1個	<input type="checkbox"/> BC-10 (ブラック) 1個 <input type="checkbox"/> BC-11e (カラー) 1個 <input type="checkbox"/> カートリッジ保管箱 1個 <input type="checkbox"/> 電話機コード 1本 <input type="checkbox"/> 記録用紙カバーユニット 1個 <input type="checkbox"/> クリーニングブレード 1個 <small>(ローラークリーニング専用です。それ以外の用途では使用しないでください。)</small> <input type="checkbox"/> プリンタドライバCD-ROM 1式 <small>(CF-VL10と兼用です。)</small>	
<input checked="" type="checkbox"/> セットアップシート (本紙) 1部 <input type="checkbox"/> 取扱説明書 1冊 <input type="checkbox"/> 別冊取扱説明書<電話サービス編> 1冊 <input type="checkbox"/> プリンタドライバインストールガイド 1部 <input type="checkbox"/> 保証書 1部	<input type="checkbox"/> 子機壁掛け用ねじ 2本 <input type="checkbox"/> 記録用紙 5枚 <input type="checkbox"/> アンケート用紙 1枚 <input type="checkbox"/> 各種サービス関連資料 1式	

2 梱包材を取り除く

輸送用の梱包材、オレンジ色のテープ、ビニール袋をすべて取り除きます。

1 梱包材とテープを取り外す
梱包材とテープの数は、位置は変更になる場合がありますので、ご注意ください。

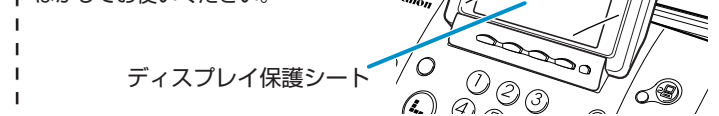


2 電源コードにかぶせてあるビニール袋を取り除く

3 ハンドスキャナを押し下げながら、ゆっくりと前に引き出す

4 ハンドスキャナにかぶせてあるビニール袋を取り除く

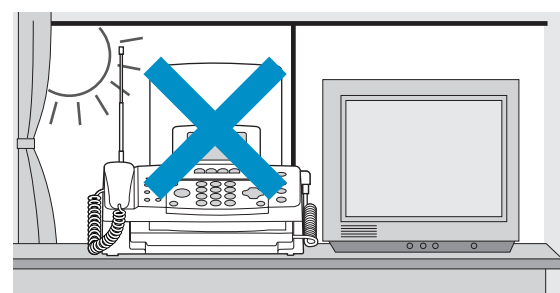
ディスプレイ保護シートについて
親機のディスプレイには、輸送時に傷がつくのを防ぐため、保護シートが貼ってあります。保護シートをはがしてお使いください。



5 ビニール袋を取り除いたら、ハンドスキャナを本体に戻す

3 親機の置き場所を決める

- 電源コンセントと電話線コンセントの近くに置きます。
- 丈夫で平らな場所に置きます。
- 用紙が出てきますので、前を空けてください。
- 記録用紙カバーユニットを壁に付けしないでください。



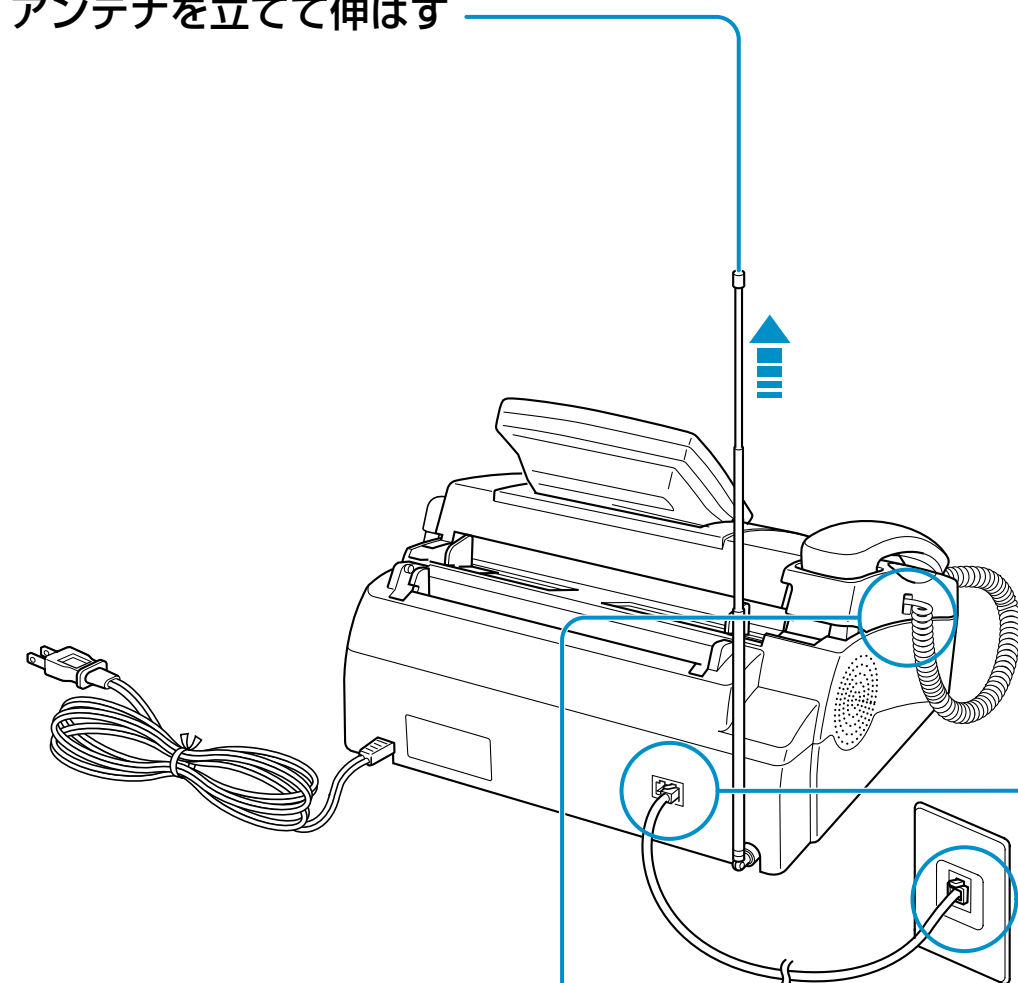
お願い

- ラジオやテレビ、こたつ、その他家電製品のそばなど、磁気を帯びている場所には設置しないでください。雑音や受信障害の原因となります。
- 暑すぎる (32.5℃以上) 場所や寒すぎる (10℃以下) 場所には設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所には設置しないでください。

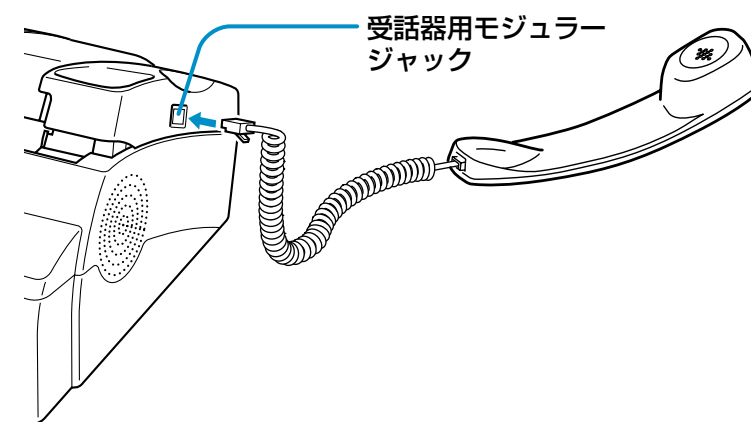
4 親機を接続する

△注意 接続は必ず手順どおりに行ってください。
電話回線に接続する前に電源に接続してしまうと、本機は販売用デモンストレーションに入ります。回線を接続してから受話器をいったん取り、元に戻すと、販売用デモンストレーションは解除されます。

1 アンテナを立てて伸ばす



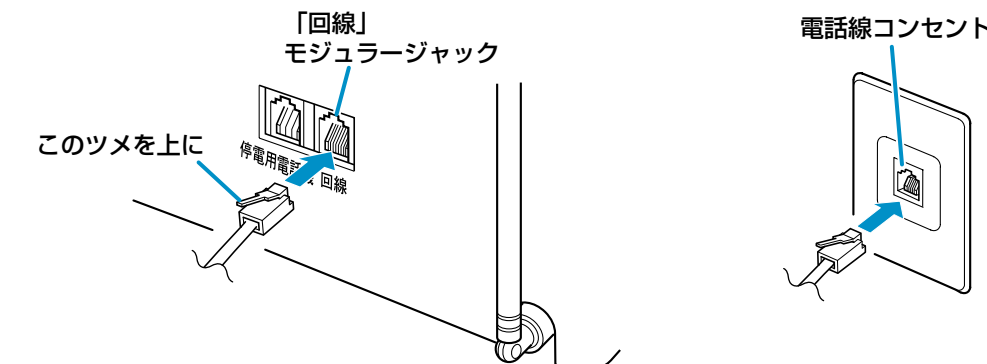
2 受話器コードを接続する
親機に「カチッ」と音がするまで差し込みます。
※受話器は受話器台に置いてください。



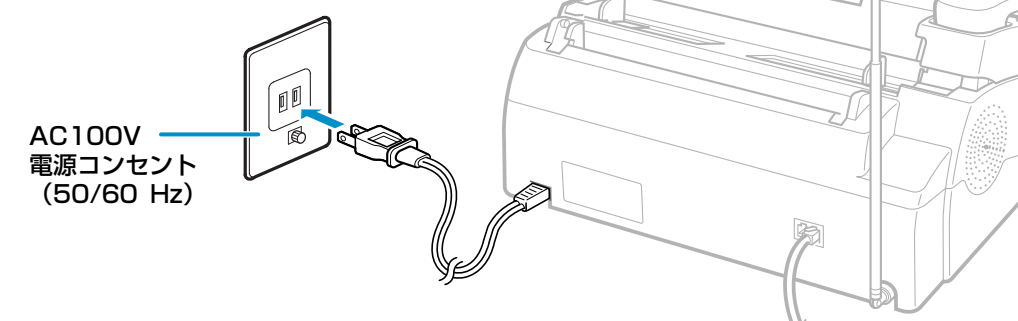
3 電話機コードを接続する

電話機コードの一方を親機の「回線」モジュラージャックに差し込み、もう一方をご家庭用の電話線コンセントにいずれも「カチッ」と音がするまで差し込みます。
コンセントの形状が違う場合は、取扱説明書「電話線コンセントのタイプについて」(1-12ページ)をご覧ください。

△注意 別売りのターミナルボックス (取扱説明書「ドアホンを接続する」7-2ページ) を接続しないときは、必ず付属の電話機コード (2芯) をお使いください。4芯コードや6芯コードを接続すると故障の原因となります。



4 電源プラグを接続する



電源プラグを接続し、「しばらくお待ち下さい」と表示された後、電話回線の自動識別がはじまります。

回線確認中
しばらく
お待ち下さい

↓

プッシュに
セットしました

(例)プッシュに自動識別
した場合

自動識別ができなかった場合は、エラー音が鳴り、ディスプレイに「回線を接続して下さい」と表示されます。
この場合は、取扱説明書「電話回線の種類を手動で設定する」(1-12ページ)の手順にしたがって手動で設定してください。

5 BJカートリッジをセットする

電話回線の自動識別（前ページ）が終わったら、受信したファクスをプリントしたりコピーをするために、親機にBJカートリッジ（インク）をセットします。ブラックとカラーBJカートリッジのセットのしかたは同じです。

1 「開く」レバーを押し上げながら、ロックされるまで操作パネルを開ける

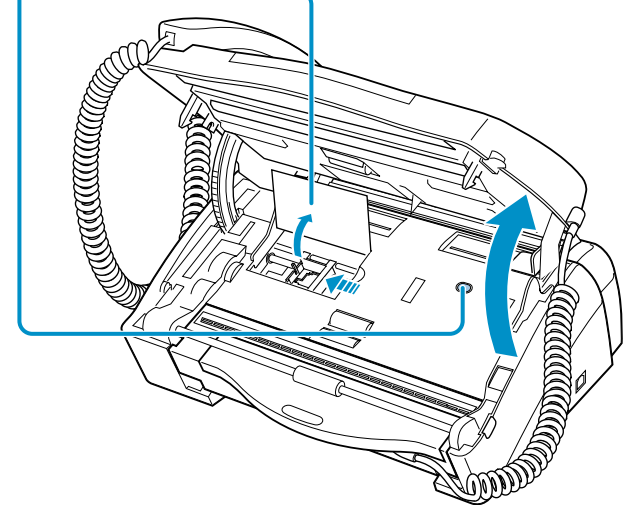
お願い
操作パネルを開けるときは、パネルの左右を持って、静かに持ち上げてください。



2 内カバー（水色）を開ける

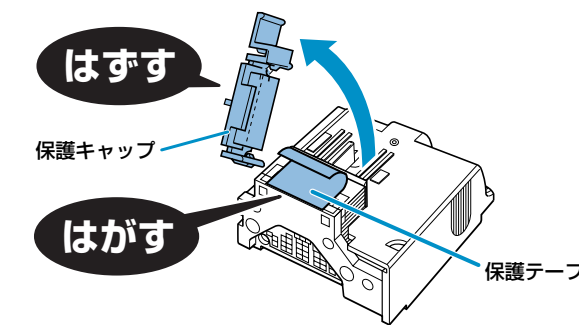
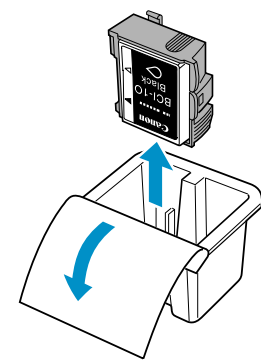
3 カートリッジ交換ボタン（水色）を押す

カートリッジホルダが右端の位置から左側へ移動してきます。
※ カートリッジホルダが右端の位置（ホームポジション）に戻った場合は、ボタンをもう一度押してください。



お願い
フィルムケーブルは引っぱらないでください。故障の原因となります。

4 BJカートリッジを取り出す → オレンジ色のプリントヘッド保護キャップを取り外し、オレンジ色の保護テープをはがす

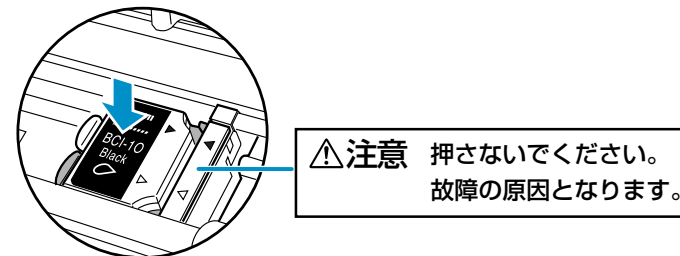
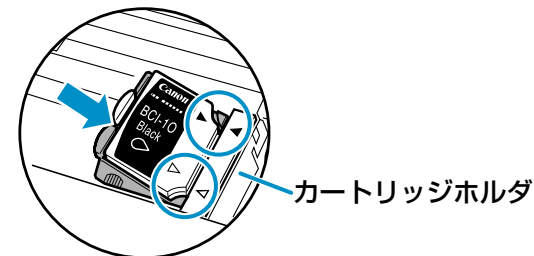


△注意 BJカートリッジを落としたり、振ったり、プリントヘッドにさわったりしないでください。インクが漏れて周囲のものや手、衣服を汚すことがあります。

お願い
保護テープは必ずはがしてください。はがさないとプリントできません。

5 BJカートリッジを本体のカートリッジホルダにセットする

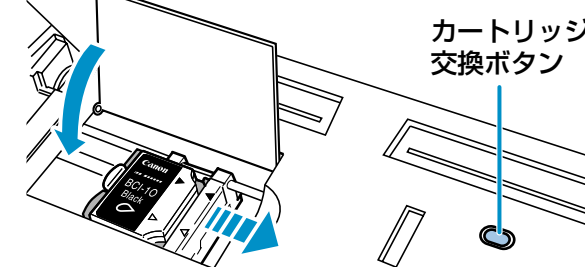
▶マークと◀マークを合わせ、...→ 「カチッ」と音がするまでBJカートリッジを下に押し込む斜めに差し込む



6 内カバー（水色）を閉める

7 カートリッジ交換ボタン（水色）を押す

カートリッジホルダが右端の位置（ホームポジション）に戻ります。



8 操作パネルを「カチッ」と音がするまで閉める

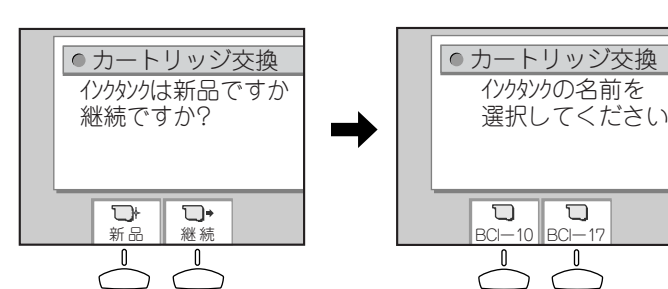
操作パネルの手前まん中（矢印部分）をロックがかかるまで押します。
BJカートリッジのヘッドクリーニングが始まります。クリーニングが終わるまで約60秒かかります。
カラーBJカートリッジBC-11eをセットした場合は、これで終了です。



ブラックBJカートリッジBC-10をセットした場合

9 右の表示がされたら、新品を押す

10 BC-10を押す



お願い
初めてお使いのとき、白紙で印刷されたり、きれいに印刷できない場合があります。そのときはヘッドリフレッシュを1~2回行ってください。プリント品質が回復します。

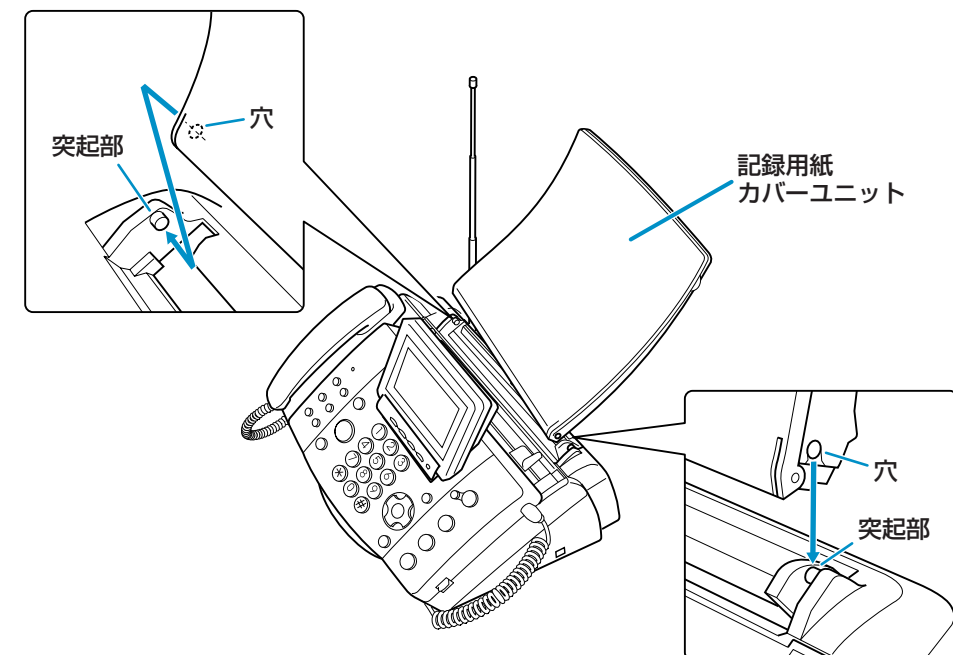
（プリントヘッドユニットの保護キャップ、保護テープ、両方を外していることをご確認ください。）

- メニューを押す
- を押し、「プリント」を選び、「セット」を押す
- を押す、「ヘッドリフレッシュ」を選び、「実行」を押す

6 記録用紙をセットする

1 記録用紙カバーユニットの右側の穴に、記録用紙入口の突起部を入れる

2 記録用紙カバーユニットの左側の穴に、記録用紙入口の突起部を入れる



3 記録用紙カバーユニットを開ける

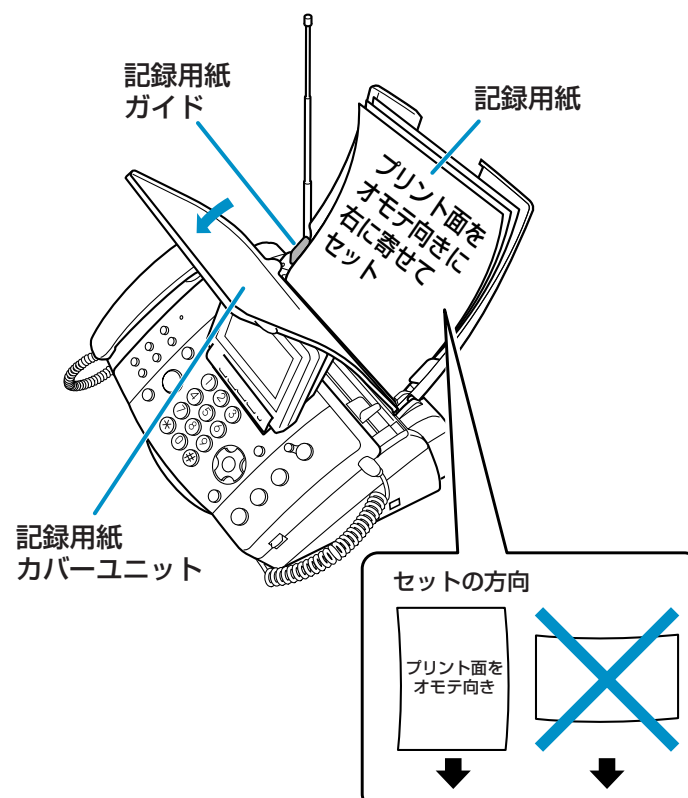
4 記録用紙ガイドを左端に移動する

5 記録用紙カバーユニットに、記録用紙を右に寄せてセットする

普通紙は30枚、ハガキは10枚までセットできます。

6 記録用紙ガイドを記録用紙幅に合わせる

7 記録用紙カバーユニットを閉める

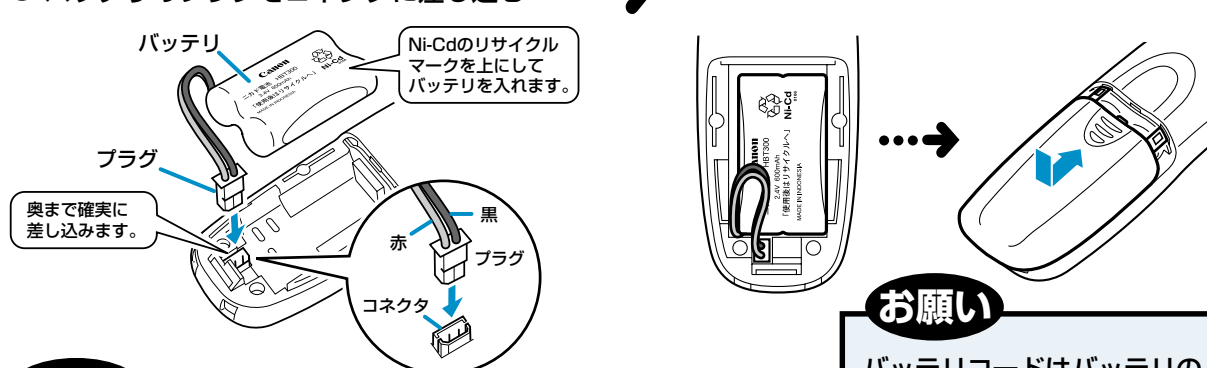


7 子機を準備する

1 子機にバッテリーを入れる

付属のニカドバッテリーを子機に入れます。

① バッテリーのプラグをコネクタに差し込む → ② バッテリーカバーを閉める

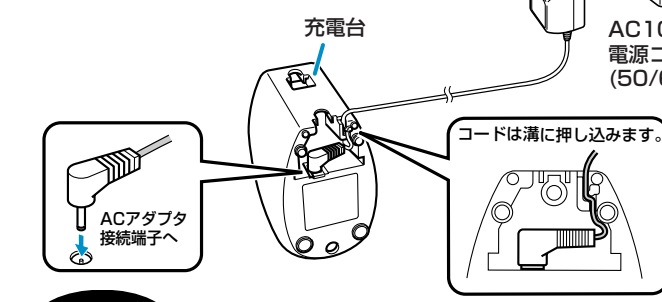


お願い
バッテリーのラベルカバーをはがさないでください。

お願い
バッテリーコードはバッテリーの上に置いてください。

2 充電台に AC アダプタを接続する

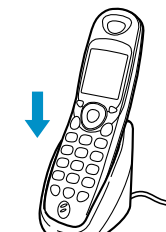
付属のACアダプタ
AC100V 電源コンセント (50/60 Hz)



お願い
親機と子機は、約1m以上離して設置してください。

3 子機を充電する

必ず10時間以上充電してください。



お願い
子機は必ず操作パネル部を前向きにして、充電台に置いてください。

8 初期設定をする

- 日付と時刻を合わせる
取扱説明書「日付と時刻を合わせる」(1-40ページ)の手順にしたがって親機と子機の日付と時刻を合わせます。
- 自分の名前と電話番号を登録する
取扱説明書「あなたの名前と電話番号を登録する」(1-43ページ)の手順にしたがって登録してください。
- 契約している回線サービスの設定をする
NTTのナンバー・ディスプレイなどを契約している場合は、別冊取扱説明書<電話サービス編>1-2、3-3ページの手順にしたがって設定してください。

これで
セットアップ
完了です

詳細は取扱説明書をご覧ください。